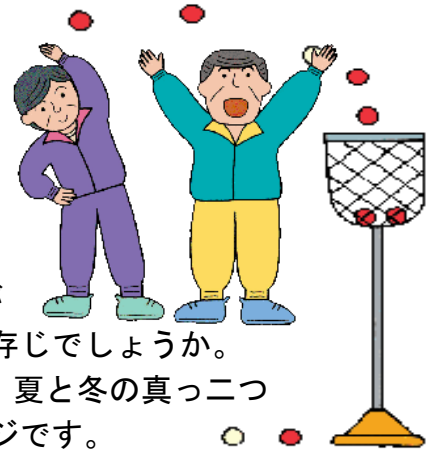




# かがやきだより

令和6年10月

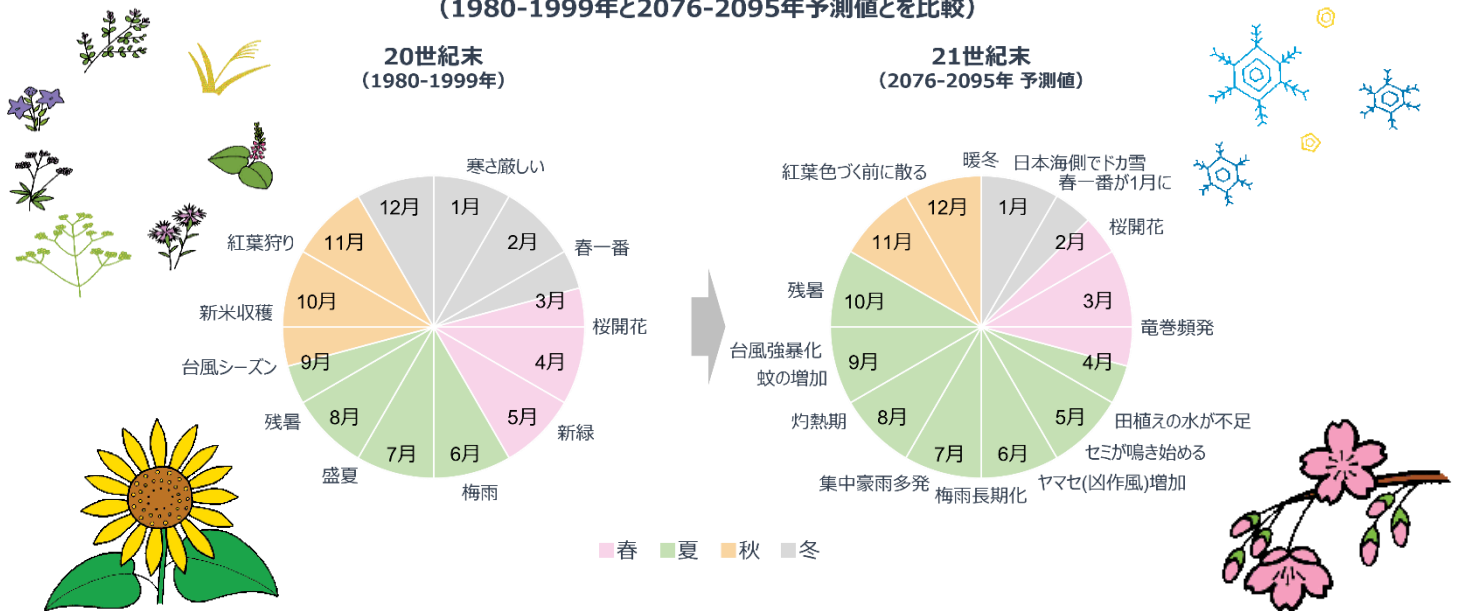


10月になりましたが、日中はまだまだ暑い日が続いています。

さて、ここ数年「秋がなくなる?」「四季がなくなる(春と秋がなくなり夏と冬の二季になる)のでは?」等言われている事をご存じでしょうか。これには以前から言われている地球温暖化が影響しているようで、夏と冬の真っ二つに分かれるというより、春と秋の分だけ夏が伸びるというイメージです。実際に6月・9月の猛暑日や、5月・10月の真夏日なども観測される日が多くなっているようです。ただその分、冬も暖かいかと思うと、冬の気温はあまり変わっておらずしっかり寒いので、夏からいきなり冬が来たような感覚になるのでしょうか。

夏が長いということは、暑い時期が続くというのはもちろんのこと、海水の温度も高い状態が続くため台風が発生する期間も長くなるのではないかとされています。近年続く自然災害も、こういったことが影響しているのかもしれないですね。

【図8】20世紀末と21世紀末の四季配分  
(1980-1999年と2076-2095年予測値とを比較)



小学館新書『日本の四季』がなくなる日』ほか各種報道資料をもとにクリエイション作成

こうした温暖化の対策は以前から考えられているように「排ガス(温室効果ガス)の削減」「電気等のエネルギー消費の削減」「ごみや食品ロスの削減」「環境の保全(緑化等)」などが挙げられています。

自分だけがやってもと思うことも多いかもしれませんが、一人一人が少しずつでも、一つずつでも行ってみると最終的には大きな効果が現れるかもしれません。すぐには目に見えない効果でも、何年後、何十年後には今起きている異常気象や災害にも良い効果があると思えば、誰もが無関係ではないですね。

上図の予想は随分先のように感じますが、現状が続くと起こりうる事といえるのでしよう。それらを意識して今できる事を行うと共に、皆で秋の恵みを楽しみたいですね。



## 令和6年10月・11月の予定

- 10月 6日(日) 12:30~15:00 中央地区敬老会
- 10月 23日(水) 利用者様 誕生日(101歳)
- 11月 未定 紅葉狩り(外出)

※R6/10/15~R7/1/31 インフルエンザ・コロナワクチン接種(呉市の助成)について、各ご家族様にご案内しております。ご希望の方は予診票の記入をお願い致します。

令和6年10月17日

